

高瀬神社 社報

越中一宮

第33号

平成24年4月1日

越中一宮高瀬神社

<http://www.takase.or.jp/>

撮影:南部写真館 南部 栄氏

社頭講話

「心なき世」

宮司 藤井秀弘

月日の過ぎ去ることの早いこと、平成二十四年の正月を迎えてから三ヶ月が過ぎてしまいました。この間、世間では数多くの事故や事件、また、うれしいことや素晴らしいことがたくさんありました。良いこともあれば悪いこともあるのは世の常であります。同じ国で生活し、同じ月日を過ごしているながら、人によって喜びや悲しみの度合いが異なるというのは何かしら不平等なように感じられます。

私が生まれた昭和のはじめ頃は国民の多くが世間のことをわが身のこととして受け止める意識があったと思います。ところが戦後になり、高度経済成長期を迎え、拝金主義に陥ったあたりから自己中心的な考え方が蔓延してきました。「物で栄えて心で滅ぶ」、悲しいかな今の日本はまさにこの状態であります。

一月の新聞に「野菜の持ち去り、あとを絶たず」という記事が掲載されてきました。読んでみると農家の無人販売所でのことで野菜だけではなく、料金箱までが持ち去られていたということでした。販売所の農家の方が季節ごとに野菜を栽培し、多くの人に安くて新鮮なものを食べてほしいと願い、心づくしの野菜を置いてくれているにもかかわらず、その野菜ばかりか代金まで持ち帰るとは、何とも悲しい気持ちになりました。人を疑うということは出来ればしたくないことですが、この記事を読んで人の良心を疑いたくなくなりました。人と人との結びつき、助け合いは人の良心から成り立っていると信じていたので本当に残念に思いました。

このようなことがあって、人の「良心」というものは何から

生れてくるのだろうかという私なりに考えてみたところ、それは家庭教育や学校教育、社会教育という教育の中で生まれ、育まれるものであると思います。戦後（また戦後という言葉を使いますが）の教育では人間性の尊重が叫ばれ、それは即ち個人の尊重ということでありました。個人の尊重に傾倒し過ぎた結果、自己の利害だけを行為の規準とし、社会一般の利害を念頭におかない考え方をする利己主義と勘違いしてしまいました。

私が神職だからということではありませんが、これらの教育の中に欠けている教育が宗教教育であるかと思えます。何が善であり、何が悪であるかを知らせ、善を命じ悪を退ける個人の道徳意識「良心」を育てるには一番大切な教育ではないかと思えます。家庭では子供の手本である親が不甲斐ない、学校では先生が不祥事を起こす、社会では政治家や警察官が悪事をはたらく、これでは子供たちに良心など芽生えるはずがありません。このような状況を良い方向

に導くのが宗教教育だと信じます。政教分離ということがいわれますが、人格形成において宗教の果たす役割は大きいと考えます。大人から神様・仏様の教えを聞き、朝夕に拝み、日々親しむことにより、日常の生活の中で起こる、怒りや恐れ、喜びや悲しみなどの感情の動きをコントロールすることが可能となり、道徳、芸術、宗教など文化的・社会的価値を具えた複雑で高次な情操というものが醸成されていくものと思います。

自分を犠牲にして他人に利益を与えること、他人の幸福を願うことができる「良心」をもつた人が多くなれば、助け合いの世の中となり、少し前の日本のように道義的で平和な生活に戻れるのではないかと常々考えており、そのような人が一人でも増えるように大神様にお祈りしている毎日です。



祭 事 暦

節分祭

去る二月三日午後三時より「節分祭」が斎行され、氏子・崇敬者約五十名が参列しました。

宮司の祝詞奏上につづき神楽「剣の舞」が奉奏され、神職・巫女が福柵を手に「福は内、鬼は外」の掛け声で豆を撒きました。

また本年も祭典に先立ち、巫女二名が「高瀬保育所」に出向き、園児に「福豆」を手渡しました。



紀元節祭

建国記念日の二月十一日、「紀元節祭」が斎行されました。



宮司祝詞奏上の後、本年も「福野松風会」(斎藤侃

夫会長) 会員二十名による吟詠が奉納され、神武天皇の御威徳に感謝申し上げ、約三十名の参列者とともに建国を祝しました。



- ・御本社
- ・(奉納曲)
- 「秋思」(張籍)
- 「山間の秋夜」(真山民)
- 「田園雑興」(伊藤東涯)
- 「夜墨水を下る」(服部南郭)
- 「江月」(亀田鵬斎)
- 「武野の晴月」(林羅山)
- ・功霊殿
- 「九月十三夜」(上杉謙信)
- 「月夜三又江に舟を泛ぶ」(高野蘭亭)

祈年祭

去る二月十七日、「祈年祭」が斎行されました。

宮司の祝詞奏上、巫女による「浦安の舞」につづき、本年も「岳風流井波松風会」(小橋外喜雄代表) 会員により吟詠の奉納がありました。

氏子崇敬者をはじめ、農協関係者約三十名の参列があり、本年の五穀豊穰を祈念しました。



- (奉納曲)
- 「宝船」(藤野君山)
- 「あらたまの」本居宣長

鎮火祭

東日本大震災復興祈願祭

去る三月八日、「鎮火祭」が斎行されました。



祭典後、境内特設の斎場では、本殿で熾された「忌火」を用いて「かがり火」が点火され、寺西孝志南砺市消防署井波庄川出張所長以下関係者が見守る中、岩倉清孝南砺市消防団井波方面団第五分団長以下団員が火具(水・砂・川菜)

で鎮火し、一年間の火の災いが無いよう祈念しました。

また、東日本大震災発生からはや一年が過ぎ、発生日の三月十一日に先立ち復興祈願祭を合わせて斎行し、警察・消防関係者をはじめ参列者一同とともに、一日も早い完全復興を祈りました。

社のおぼろげ

平成二十四年初詣

本年も天候に恵まれ穏やかな元日を迎え、三が日は約二十万人（昨年十九万三千人）の人出で賑わいました。四日からは各事業所の新年初祈禱が始まり、大勢の参拝者が訪れました。

「なでうさぎ」に長い行列が出来たり、本年の干支である「辰」にちなむ授与品を受けられたり、たくさんの方々がお越しになりましたが、南砺警察署をはじめ、関係各位のご協力により、事故もなく初詣期間を終えることができました。



年末の十二月二十日には二十年ぶりに向拝・鳥居の大注連縄(株日吉プランナー(折橋康洋社長)のご奉納により張り替えられ、十二月二十八日には(株)藤井組(藤井秀之社長)により、参道の除雪作業をご奉仕いただき、清々しく新年を迎えることができました。



一月三日、「福野糸瓜句会」(梅島くにを会長)が開催されました。奉納句は次の通りです。

- 一月三日、「福野糸瓜句会」(梅島くにを会長)による初詣句
- 奉納句とぎれ石打つお降の夜明けかな
- 昇龍を彫りて今年のはじまれり
- 産土の磴へ一人や初手水
- 尼様の三日はお留守浄蓮寺
- 新雪を被て神籬の茶筌塚
- 枝重たげに結びみくじ初詣
- 池の面の光る遺跡や年新た
- 白妙の八乙女山や初鴉
- 新しき筵にどっか飾り白
- またたきて広き星空除夜の鐘
- 後ろ髪うつす手鏡春着の娘
- 枝々の鼓動のごとし雪しづく
- 花嫁に点てし一碗初点前
- 山眠り遺跡も眠り里静か
- 吾子打ちし蕎麦にて傘寿迎へけり
- 赤き舌描き入れ龍の賀状とす
- 太々と絆と書きし賀状受く
- 婚の日を伝える孫の初電話
- 土器の神酒馨しき初詣
- 子の住める玄海灘を恵方とす
- 復興の祈りの祝詞初祓
- 追羽子を添へられてあり投句箱
- 今年また神酒受く幸や一の宮
- 村人ら体を捻り注連を緬ふ
- なつかしき友に出会へり初詣
- 梅島くにを
- 若土 白羊
- 宇波可津志
- 平野 孝純
- 岩城 未知
- 名村 五月
- 三宅 静枝
- 長谷 登世
- 野原すみ子
- 岩倉 幸子
- 高桑 昌女
- 富田みゆき
- 岡部 吉女
- 北川 越草
- 竹部 時夫
- 山下しのぶ
- 森田 桂子
- 窪田 悦子
- 佐々木春子
- 三浦 葉子
- 北川 秀子
- 武田東洋子
- 櫻井 恵子
- 五十嵐千恵子
- 高原 禮子

シリーズ

高瀬の今昔

いまむかし

⑫

「初詣のいっ」

高瀬神社では毎年約二十万人の方が初詣に訪れます。本年は東日本大震災以降、初めての正月という事もあり、家族揃って一の宮詣される光景も多く見られました。また南砺警察署にご協力いただいた参拝者数調査によると、三日は約二十万人、周辺に駐車した車は約十万台との報告があり、当神社に参拝する場合は、ほとんどの方が車を利用して、いる事が良くわかります。

大正から昭和の時代、小矢部市と庄川町を結んでいた鉄道「加越線」は、砺波地方で暮らす方々には馴染みがありますが、今では懐かしい名前ではあります。自家用車が一般に普及する昭和四十年代以前、多くの方がこの加越線を利用して参拝されました。本誌第十一号「高瀬ゆかりの地を訪ねて」でも紹介致しましたが、大正四年七月に福野駅〜青島

町駅（当時は砺波鉄道、大正八年に金福鉄道を合併し加越鉄道に改称）間で開業した加越能鉄道加越線の駅のひとつに「高瀬村駅（高瀬神社駅）」があり、特に正月は多勢の参拝者が利用しました。駅には授与所で受けた穂宝守りや、

高瀬小学校の児童が製作した高瀬土産を手にした多くの参拝者で賑わった様子が記録されており、尚、加越線は昭和四十七九月に全線廃止されましたが、これからも永く伝えたい高瀬神社の歴史であります。（権禰宜 長谷川宏幸記）



高瀬小学校児童製作「高瀬土産」(昭和16年)



高瀬駅前売店(昭和14年)



臨時列車・高瀬駅発車(昭和16年)



初詣・拝殿前(昭和16年)



大正琴
「花びらの会」
奉納演奏

去る三月十一日、大正琴「花びらの会」の定期発表会が参集殿で開催され、会員四十七名が参加されました。

開催に先立ち、拝殿にて奉告参拝と奉納演奏が行われ、講師を務める庄下陽子さんが先導され、玉井幸子会長はじめ六名の会員により「さくら」を奉納いただきました。

発表会後には懇親会が開催され、参加者一同、更なる発展と技術の向上を目指すことを確認しました。

神道青年全国協議会主催

「巫女のための神宮研修会」に参加して

巫女 今井茉莉奈

去る二月二十三日～二十四日の二日間、三重県伊勢市におきまして、「巫女のための神宮研修会」に参加しました。

今回の研修会では、伊勢の神宮について学び、より理解を深めたいという思いをもち参加させていただきました。そして、神宮権禰宜森真吾先生の講話を受けさせていただいた際の「伊勢の神宮を学ぶということとは、日本の心を学ぶということである。」という言葉を胸に、自身「日本の心」を意識することで、より多くのことを感じることができたと思います。

さまざまな経験をさせていただきましたが、夜間参拝が特に印象に残っております。日中とはまた違い、沈黙の中に五十鈴川の流れる音や鳥の羽音など自然の音が響き渡り、その厳かな雰囲気におまこまれてしまうような感覚をおぼえました。自然の清らかさ力強さを肌で感じ、まさに五感を超えて神宮を感じることができました。

実際に体感し学んだ日本の自然。見て、触れて学んだ日本の歴史。



「神の御力というのは以前より、そして今もなお頂いているものであり、そのことに感謝することが大切である。見えないものこそ大切なのである。」

そして講話でお話しされたことから学んだ日本の心。神宮を学ぶということは、日本を学ぶということであると理解できた時、私はとても感動しました。

また神宮の舞女の方々をはじめ、全国各地の神社で御奉仕されている巫女の方々と交流することができ、巫女としての心構えや立ち居振舞い、常に笑顔で心がけることなど沢山のことを教わりました。まだまだ未熟な私ですが、今後も巫女として学ぶ心を常にもち、御奉仕したいと強く思いました。

この研修を経て、自分自身成長できたと思います。このような機会を与えていただき、本当に有難うございました。

全国一の宮めぐり

役員会開催

去る三月九日、下野国一宮二荒山神社（栃木県宇都宮市鎮座、助川通泰宮司）におきまして、「全国一の宮会役員会」が開催されました。

正式参拝につづき、会議の冒頭で去る十一月二十八日に帰幽された飯田清春会長（真清田神社宮司）に黙祷が捧げられ、川上副会長が議長となり予算決算・二十四年度事業計画が協議されました。

尚、本年は相模国一宮寒川神社（利根康教宮司）に於いて、九月五日～六日の日程で「平成二十四年度総会」が開催されることが決定しました。



『諸国一の宮一覧図』

「全国一の宮めぐり」をしてみませんか？

「一の宮」は全国に約一〇〇社あります。平安時代、各地域で古くから崇敬を集め、神位も高く、由緒正しき神社が「一の宮」としてさだめられました。越中国一の宮は高瀬神社であります。

「御朱印」はこのような神社を参拝し、各神社にお祀りされている大神様の御神徳をいただくためのものです。時間をかけて自分流に全国の一の宮を巡ってみてはいかがでしょうか。きっと大神様から尊い御力をいただけることでしょう。



御朱印帳（大）
三〇〇〇円



御朱印帳（小）
一〇〇〇円



ガイドブック
一〇〇〇円

※ 諸国一の宮一覧図を差し上げておられます。ご希望の方は社務所までお申し出下さい。

参拜日誌抄

〔平成二十三年十二月〕

平成二十四年二月・敬称略

〔十二月〕

七日

平成二十四年初詣打合せ会

(初詣安全祈願祭)

九日

(株)中越パッケージ(安全祈願)

十六日

大徳寺昭輝

十八日

神社庁砺波支部(例会)

大谷美術学園

園長 大谷弓子

以下二十二名

二十日

(株)日吉プランナー

代表取締役社長 折橋康洋

以下五名

三日

(向拝大注連縄奉納奉告祭)

二十三日

初詣巫女認証奉告祭

二十九日

氏子境内初詣準備(村絵出)

〔一月〕

一日

責任役員 藤井義雄

高瀬区長 長井利彬

砺波市消防団庄川方面隊

(有)棚田建設

若鶴酒造(株)

砺波市消防団庄下分団

(株)オータニ

(株)姫野精工所

信栄金型(株)

南砺市消防団井波方面団

砺波市消防団中野分団

二日

砺波市消防団柳瀬分団

砺波市消防団太田分団

根尾建設(株)

境自動車(株)マツダオートザム砺波

森田建設(株)

(有)南山自動車工業

(有)アグリおがわ

ダイエー商事(株)

成和建设(株)

成建運輸(株)

高岡石産(株)

成和興産(株)

(社)とらみ青年会議所

(株)ゴールドウイン相談役 西田東作

(株)越路ガーデン

(株)山崎

(株)シバタ建築設計事務所

福光運輸(株)

(有)佐々木運輸

北陸ローディング(株)

福野糸瓜句会

東砺倉庫(株)富山営業所

池田工業(株)

(株)パナコム

コムコム

(株)御菓蔵

四日

米原商事(株)

若林遺族会

(有)拓コーポレーション

(株)フアブリカトヤマ

川田工業(株)

今井重機建設(株)

砺波信用金庫

(株)佐藤渡辺砺波営業所

北陸電気工事(株)とらみ野工事所

大和トランスポート(株)

イルカ交通(株)

第一産業(株)

高陵タクシィ(株)

(株)浅野観光

小矢部まちづくり(株)

川田建設(株)北陸支店

第一編物(株)

(株)エイゼット

(株)アートジョイ

(株)環境総合テクノス庄川営業所

(有)マツイ・コーポレーション

北陸中央病院

庄川興業(株)

清沢造園(株)

とらみ観光交通(株)

サクラ交通(株)

(財)北陸電気保安協会とらみ野事務所

笹嶋工業(株)

(株)北陸銀行庄川支店

(株)北國銀行砺波支店

(株)北陸銀行井波支店

農事組合法人ファーム八乙女

戸出運輸(株)

(株)昭電北陸支店

(有)昭信機工

(株)なぎさ交通

たち建設(株)

たち建設運輸(株)

(株)創和開発

(株)橋梁メンテナンス

(株)かんてんエンジニアリング庄川営業所

(株)富山第一銀行井波支店

五日

セングン電子(株)

第一交易(株)

第一交易(株)安全互助会

石黒自動車工業(株)

(有)清水重建

(株)横川組

井波大建工業(株)

得能建設工業(株)

(有)窪田農産

木村産業(株)

(株)神能工務店

(株)サンセイキ

大建工業(株)住機製品事業部

(株)ジャスト・ドウ・イット

形川研工業

サンエー建工(株)

片山工業(株)

第一レンタル(株)

第一プロデュース(株)

第一トラスト(株)

(有)第一ワークス

- (株)サンスタージ
- 松本建設(株)(砺波市)
- 梅本建設工業(株)
- 和光商事(株)
- 丸一工業
- 大和リゾート(株)砺波ロイヤルホテル
- 吉井工業(株)
- (株)得能組
- (有)才川造園土木
- 宗景造園
- (株)神下組
- (株)沖田組
- 上田工業(株)
- パナソニックエレクトロニクスデバイスジャパン(株)
- 日の出屋製菓産業(株)
- (株)斉藤組
- (株)日本ビルサービス
- 日ビル商事(株)
- (株)リペア
- 丸七商事(株)
- (株)喜八食品
- ホクリク住材(株)
- 住友生命保険相互会社西砺波支部
- (株)松本土建
- テックサービス(株)
- 住友生命保険相互会社福光支部
- (株)寺田
- 東レ・テキスタイル(株)井波工場
- ユーシン建設(株)
- 千代田機電(株)砺波営業所
- (株)ビックモーター石崎
- 山ワ建設工業(株)
- 米原商事(株)車両管理部

- 大輝設備
- 日本通運(株)砺波支店

六日

- (有)森田電気商会
- 森田建設(株)
- 砺波重機(株)
- タカハタ工業(株)
- 三栄自動車工業(株)
- (株)高清組

七日

- (株)富山クボタ戸出営業所
- 北陸電力(株)となみ野営業所
- (株)北陸電力リビングサービスとなみ野営業所
- (株)砂土居造園
- 笹谷工業(株)
- (有)さつき堂

八日

- (株)富山クボタ南砺営業所
- パナソニック環境エンジニアリング(株)
- (株)富山クボタ高岡南営業所
- (株)福光石工
- 北陸部品(株)
- (株)富山クボタ井波営業所
- コーケン(株)
- 津田工業(株)富山工場

九日

- 市堰建工(株)
- (株)ホンダロック富山工場
- (株)鶴弥丸福支店
- 普明会教団高岡支部

十日

- 中山工業(株)
- 富山縣護国神社宮司 梅野守雄
- 富山県神社庁録事 松尾 樹

十一日

- 射水神社宮司松本正昭
- 日枝神社宮司平尾旨明
- 雄山神社権宮司山田宣道
- 陸上自衛隊富山駐屯地
- 協立アルミ(株)本社工場
- 協立アルミ(株)井口工場
- TPRエンブラ(株)富山工場

十二日

- 辻建設(株)南砺支店
- 辻建設(株)災害防止対策協会南砺支部
- 石島(株)
- 富山県神社庁長
- 伏木神社 宮司 尾崎定輝

十三日

- (株)南砺工業所
- (株)ツザワ電子
- 南砺市遺族会井波支部
- 高瀬高宝会
- 高瀬青友会

十四日

- コマツNTC(株)
- トヤマ機工(株)
- (株)デイエスケイ
- 越中井波八乙女風神太鼓
- TTTS友の会(第一班)三十九名
- 三十三教富山主会
- 石黒建設(株)北陸支社
- 富山石黒会

十五日

- 富山県電気工事工業組合南砺支部
- 富山県神社青年会
- 會長 川上清和 以下二十二名
- 福光急便(株)
- 福光産業(株)
- 二十九日
- 神社庁砺波支部(新年例会)
- 立正佼成会高岡教会

十六日

- 辻建設(株)南砺支店
- 辻建設(株)災害防止対策協会南砺支部
- 石島(株)
- 富山県神社庁長
- 伏木神社 宮司 尾崎定輝

十七日

- コマツNTC(株)
- トヤマ機工(株)
- (株)デイエスケイ
- 越中井波八乙女風神太鼓
- TTTS友の会(第一班)三十九名
- 三十三教富山主会
- 石黒建設(株)北陸支社
- 富山石黒会

十八日

- 富山県電気工事工業組合南砺支部
- 富山県神社青年会
- 會長 川上清和 以下二十二名
- 福光急便(株)
- 福光産業(株)
- 二十九日
- 神社庁砺波支部(新年例会)
- 立正佼成会高岡教会

「二月」

- 二十八日
- 上賀茂神社青年会
- 會長 川上清和 以下二十二名
- 福光急便(株)
- 福光産業(株)
- 二十九日
- 神社庁砺波支部(新年例会)
- 立正佼成会高岡教会
- 一日
- 富山県電気工事工業組合南砺支部
- 三日
- TTTS友の会(第二班)三十五名
- 四日
- 綿津見神社(福島県飯館村)
- 彌宜 多田仁彦
- とやま恋旅(ユキ編)七十九名
- 五日
- 熱実山参拝団 二十三名
- 二十三日
- 埼玉県神社庁人間支部(第一班) 十八名
- 二十八日
- 埼玉県神社庁人間支部(第二班) 一三三名

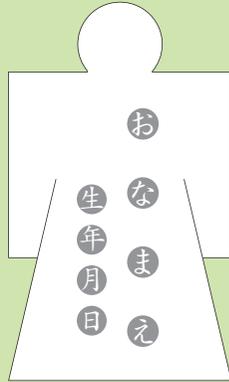
※一月一～三日の初詣団体参拝につきましては予約参拝をされました方を記載させていただきました。尚、誤りがございましたら社務所までお申し付け下さい。

「平成二十四年夏越の大祓」のご案内

日時 六月三十日(土) 午後三時より

「大祓」は知らず知らずのうちに犯した罪穢を半年に一度祓い落として元の清らかな心身に戻り、続く半年も健全に過ごせるようにと願う神事です。

拝殿にて「大祓詞」が奏上され、各人が「人形」に罪穢を移し、特に「夏越の大祓」は前庭に設けられた「茅の輪」をくぐり、心身を清浄にもどします。これからの暑い夏を健康に乗り切るための大切な神事です。どうぞご参列下さい。



※ご希望の方には案内状と人形を送付いたしておりますので、社務所までおたずね下さい。



ご案内

第十三回 人形感謝祭

七月十五日(日)

午前十時齋行

(受付) 午前九時より十時まで

※当日のみ受付

(初穂料) 社務所へおたずねください。

第十三回 人形展

七月十四日(土)～十六日(月)

奉納

○「金一封」

砺波市鷹栖出

藤田 悦子殿

平成二十三年十二月三十一日

○「清酒」

大阪府大阪市

大徳寺昭輝殿

平成二十四年一月一日

戌の日(安産祈願)

四月七日・十九日

五月一日・十三日・二十五日

六月六日・十八日・三十日

腹帯のお祓いも行いますので

ご持参下さい。

○「駒寄」

南砺市高瀬

大和 秀夫殿

平成二十四年一月一日

○額「慶」

茨城県筑西市

鈴木 寿興殿

平成二十四年一月七日

○「神楽鈴」

南砺市二日町

南部 有希殿

平成二十四年三月十九日

辞令

今井菜里奈

巫女を命ずる

(平成二十四年一月八日付)

長尾美由紀

事務員を命ずる

(平成二十四年三月一日付)

巫女 南部 有希

願いにより巫女を免ずる

(平成二十四年三月十八日付)

編集後記

今年是比较的穏やかな新年を迎えましたが、二月以降は寒波により、当地方は二十年ぶりの大雪に見舞われました。

昨年の「東日本大震災」発生からはや一年が過ぎました。一日も早い復興を衷心よりお祈り申し上げます。

【表紙写真】 春の音

ブライダルフェア

4月22日(日)開催

午前10時～午後5時

GW中も
結婚式相談会を
開催いたして
おります



展示・相談会

ケーキ試食
おいしいケーキを食べながら
お二人の結婚式のお話を
いたしましょう

模擬挙式

午前11時～
午後2時～

ワンプレート料理試食会

12時～・要予約・無料

ランチ気分でお気軽にお越し下さい



相談会でお二人の
夢の実現に向けて
お話が出来ることを
心より楽しみにしております



相談会は随時開催
いたしております。
お気軽にお問合せ下さい。

昨今の結婚式事情・・・

今では、失われつつある伝統がいくつもあります。「結納」「結納返し」の習慣も様変わりしてきています。挙式の前行われる「水合せ」「仏前参り」の風習は北陸地方独特のもので、県西部では「門送り」という風習もあります。今の若いカップルには、聞いたこともないものになりつつあります。伝統や風習は世代から世代へと受継がなければ廃れ、無くなります。素敵な伝統は後世までずっと受継がれて欲しいものです。そんな思いから、こちらのコーナーで次回は「水合せの儀式」のご紹介を致します。



【水合せ儀式セット】



心づくしの
おもてなしを
いたします

祝儀料理 **福光屋**
鮮魚・仕出し

南砺市山見1720
TEL (0763) 82-5082 (アスモ店)
TEL (0763) 82-0706 (仕出し部)

発行日 平成二十四年四月一日

発行所 越中一宮 高瀬神社社務所

〒933-0102 富山県南砺市高瀬二九一

TEL 0763-810933 FAX 0763-813304

編集人 浦

泰宏

印刷所 牧印刷株式会社